

「清流の国ぎふ」創生総合戦略推進会議（第2回・書面開催）における主な意見と対応方針

No.	主な意見	対応方針
◆テーマに関すること		
1	<p>○次期創生総合戦略テーマについて、現行の大枠を維持しつつも、「ともに」を入れたことで、「相互の関係性」や、「誰一人取り残されない社会」という考え方も読み取れ、特に「共助」という相手を敬う心も表現できているのが良い。</p> <p>○コロナの影響で対面による交流が困難となり、人と人とのふれあいや、相互に助け合うことの大切さを改めて感じた。複雑化する社会的課題に対しては、個人で解決するのみならず、お互いを尊重し、支えあうことで最善策を見出すことが必要。</p> <p>○石田三成の旗印「大一大万大吉（一人が万人のために、万人は一人のために尽くせば、天下の人々は幸福（吉）になれる）」は、どの時代にも求められる。</p>	—
2	<p>○『幸せと確かな暮らしのあるふるさと岐阜県をともに目指して』について、「一人ひとりの」を削除せず、残してはどうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前回会議で、現行テーマは（「一人ひとり」という言葉があることで）「相互の関係性が見て取れないと感じる」といったご意見がありました。 ・このため、「一人ひとり」を削除するとともに、「相互の関係性」や「つながり」を強調するため、「ともに」を加えたもので、現在案のとおりとしたいと考えております。

No.	主な意見	対応方針
◆骨子案に関すること		
3	<p>○「1 「清流の国ぎふ」を支える人づくり」に、新たに「(2)未来を創る人」を打ち出したことは柔軟な対応でよい。「清流の国ぎふ憲章」の柱にある「創」に重なりとも良い。</p> <p>○「デジタル社会」「SDGs推進」「グローバル社会」と具体で分かりやすくバランスが良い。</p>	—
4	<p>○「1 「清流の国ぎふ」を支える人づくり」を3項目とし、「(1)未来を支える人」「(2)未来を創る人」と相応しい項目名になった。「(3)誰もがともに活躍できる共創社会」と合わせて充実した柱となった。</p>	—
5	<p>○「脱炭素社会」とは、二酸化炭素排出が実質ゼロになった社会のことを指すため、見出しを『「脱炭素社会ぎふ」の実現』とするのであれば、本編に「脱炭素社会ぎふ」が指し示す意味合いと、「緩和策」と「適応策」について、しっかりと記述されたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見を踏まえ、戦略本編に反映します。
6	<p>○『「スポーツ立県・ぎふ」の推進』は、競技スポーツの強化や施設整備によるスポーツ振興の部分のみが強調される感じがする。誰もが生涯を通じ、スポーツに親しめ、健康増進等、Well-beingな暮らしに繋がるといった部分も重要。『誰もが健康と生きがいを得られる「スポーツ立県・ぎふ」の推進』としてはどうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『誰もが健康と生きがいを得られる「スポーツ立県・ぎふ」の推進』とした場合、「2(1)⑤全世代の生きがい・健康づくり」と類似した表現となるため、全体のバランスを見て、本項目はシンプルな表現とし、現在案のとおりとしたいと考えております。 ・なお、本項目にスポーツに関連する施策のうち、健康と生きがいに繋がるものも含まれることを明確にするよう、本編にもしつかりその旨記載します。

No.	主な意見	対応方針
◆骨子案に関すること（つづき）		
7	<p>○『「ぎふブランド」づくり』は、岐阜市のブランドとも捉えられてしまう気がするため、コンセプトが明解となる、『「清流の国ぎふブランド」づくり』としてはどうか。（「清流の国」という概念が指し示す、「環境に優しい、ecoluxe（エコリユクス）な本物のブランド」という方向性を明確化できるため）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県では、国民文化祭の開催にあたって、本県ならではの自然、歴史、伝統、技、産業、暮らし、文化、食などのブランドを『「清流の国ぎふ」の文化力』として結集・発信することとしています。 ・こうした取組みの方向性も踏まえ、ご意見のとおり、『「清流の国ぎふ」ブランド」づくり』と修正します。
◆その他、全般に関すること		
8	<p>○これからの重要な施策が教育投資であることに異論がないが、短期に成果が得られないことに安住しがち。テキストの作成、セミナー開催などプッシュ型のコンテンツ・教育方法の踏襲ではなく、アクティブラーニングのようなプル型、学ぶ人の学習意欲を喚起し自ら知識を獲得する反転教育などの先進的な手法を駆使したものであってほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見を踏まえ、具体の施策への反映を検討します。
9	<p>○現在の社会状況は、目まぐるしく変化している。中間年度等で再検討の必要性が生じるのでは。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、計画期間内であっても、見直しを行うこととします。